

福井県感染症発生動向調査速報 <<平成16年>>

<週報> 第19週 (平成16年5月3日～5月9日)

発行日：平成16年5月11日

<月報> 第4月 (平成16年4月1日～4月30日)

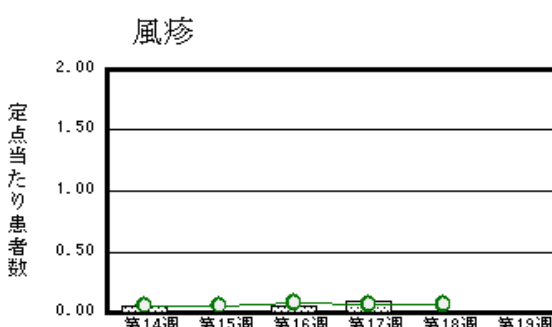
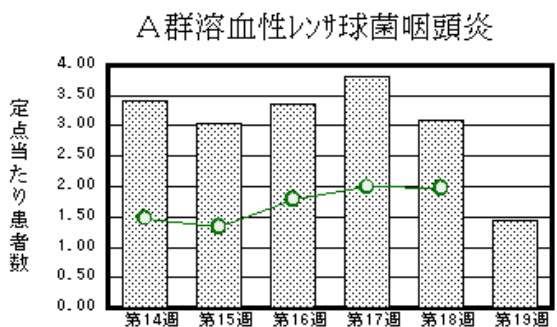
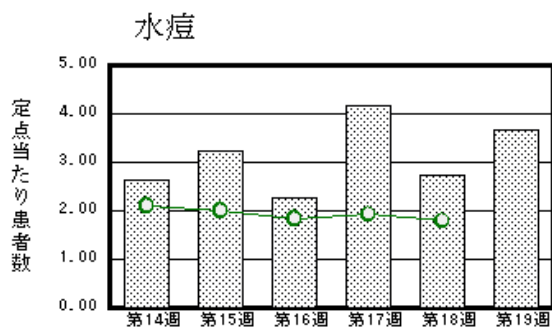
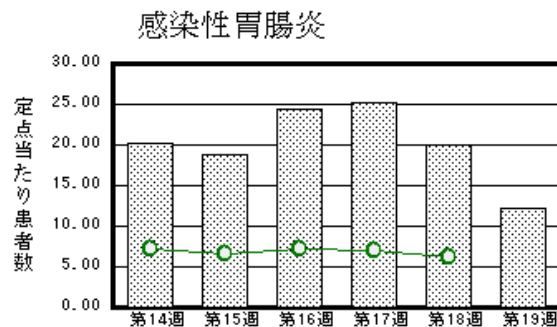
発行：福井県福祉環境部健康増進課

福井県衛生環境研究センター

kansen@erc.pref.fukui.jp

注目疾患の動向

1. 【今週の上位5疾患】 感染性胃腸炎258名(12.29名) 水痘77名(3.67名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 30名(1.43名) 流行性耳下腺炎13名(0.62名) 突発性発疹12名(0.57名) ()内は定点当たり人数
2. 【報告数の多い疾患】 感染性胃腸炎(258名) 水痘(77名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 (30名) 流行性耳下腺炎 (13名) 突発性発疹(12名) 注意:今週は定点数36医療機関と一か所少なくなっています
3. 【感染性胃腸炎】報告数は258名です。定点あたり患者報告数は減少しました。(19.95名 12.29名)地域別にみると福井地区25.0名、丹南地区10.4名、坂井地区は7.7名となっています。
4. 【水痘】報告数は77名です。定点あたり患者報告数は増加しました。(2.73名 3.67名)。奥越地区で定点あたり6.5名と県内トップとなっており、続く丹南地区4.8名、福井地区4.2名となっています。
5. 【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】報告数は30名です。定点あたり患者報告数は減少しました。(3.09名 1.43名)奥越地区で定点あたり2.5名、二州地区で2.3名、福井地区で1.8名となっています。
6. 【流行性耳下腺炎】報告数は13名です。定点あたり患者報告数は増加しました。(0.41名 0.62名)。二州地区2.67名、福井地区0.83名と2地区からの報告となっています。



棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。

各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

感染症週報全国版の要点

2004年第16週号(4月12日～4月18日)要点

発生動向総覧	<第16週> 風しんの定点当たり報告数は増加し、過去5年間の同時期と比較してかなり多い/その他最新動向<3月> 性感染症・薬剤耐性感染症・結核について
注目すべき感染症	<風しん> 風しんの発生状況<腸管出血性大腸菌感染症> 第16週までの累積報告数は180例(昨年同時期141例)である
病原体情報	患者から分離・検出された病原体報告 - 冬季の感染性胃腸炎関連ウイルス2003/04シーズン/インフルエンザウイルス2003/04シーズン
速報	冬季におけるA群コクサッキーウイルス16型の局地的流行-秋田県/埼玉県における風しんの流行状況とその対策
海外感染症情報	シエラレオネのKenema地区でラッサ熱発生/バングラデシュ(Faridpur)でのニパウイルス感染、診断確定/中国でのSARS患者発生
感染症の話	<今週はお休みさせていただきます>

詳細は国立感染症研究所感染症情報センターのホームページをご覧ください。 <http://www.idsc.nih.go.jp>

全数届出の感染症(福井県)

1類感染症:報告はありませんでした。
 2類感染症:報告はありませんでした。
 3類感染症:報告はありませんでした。
 4類感染症:報告はありませんでした。
 5類感染症全数把握対象:報告はありませんでした。

福井県感染症発生動向調査

[定点報告:5類感染症(週報分)] 平成16年 第19週 平成16年5月3日(月)~平成16年5月9日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井	坂井	二州	若狭	奥越	丹南	計	前週	全国(18週)	
インフルエンザ (31)	インフルエンザ (高病原性鳥インフルエンザを除く)								7 0.22	1026 0.22	
小児科 (21)	RSウイルス感染症									50 (16週)	
	咽頭結膜熱	6 1.00	1 0.33			2 1	1 0.2	10 0.48	26 1.18	1086 0.36	
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	11 1.83		7 2.33		5 2.5	7 1.4	30 1.43	68 3.09	5980 1.97	
	感染性胃腸炎	150 25.00	23 7.67	20 6.67		13 6.5	52 10.4	258 12.29	439 19.95	19010 6.25	
	水痘	25 4.17	7 2.33	8 2.67		13 6.5	24 4.8	77 3.67	60 2.73	5453 1.79	
	手足口病									332 0.11	
	伝染性紅斑	2 0.33					4 0.8	6 0.29	18 0.82	1258 0.41	
	突発性発しん	4 0.67	2 0.67	1 0.33	3 1.5	1 0.5	1 0.2	12 0.57	13 0.59	1970 0.65	
	百日咳	1 0.17						1 0.05		46 0.02	
	風しん									218 0.07	
	ヘルパンギーナ	1 0.17					1 0.5	1 0.2	3 0.14	6 0.27	475 0.16
	麻しん(成人麻しんを除く)						1 0.5		1 0.05	60 0.02	
流行性耳下腺炎	5 0.83		8 2.67					13 0.62	9 0.41	1842 0.61	
眼科 (3)	急性出血性結膜炎									9 0.01	
	流行性角結膜炎								4 1.33	573 0.91	
基幹 (6)	細菌性髄膜炎									9 0.02	
	無菌性髄膜炎									9 0.02	
	マイコプラズマ肺炎									64 0.14	
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)									3 0.01	
	成人麻しん									1 0.00	

インフルエンザは、小児科定点+内科定点

細字は定点当たり患者数

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。全国の集計は第16週分である。

福井県感染症発生動向調査(定点報告:5類感染症)

平成16年第19週 平成16年5月3日(月)～平成16年5月9日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ(高病原性鳥インフルエンザを除く)	小児科 定点	RSウイルス 感染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	風しん	ヘルパ ンギー ナ	麻しん (成人 麻しん を除く)	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除 く)	成人麻し ん	
6ヶ月未満		6ヶ月未満				8				1						6ヶ月未満								
12ヶ月未満		12ヶ月未満		1		22	4		1	5						12ヶ月未満								
1歳		1歳		1		54	20		1	6						1歳								
2歳		2歳		3	1	54	14						2			2歳								
3歳		3歳			7	27	19							1	1	3歳								
4歳		4歳		2	5	16	8								2	4歳								
5歳		5歳		1	4	20	7		3						6	5歳								
6歳		6歳		1	6	10	2		1				1	1	6歳									
7歳		7歳			2	5									2	7歳								
8歳		8歳			2	9	2									8歳								
9歳		9歳			1	5										9歳								
10～14歳		10～14歳		1	2	20	1				1				1	10～14歳								
15～19歳		15～19歳				2										15～19歳								
20～29歳		20歳以上				6										20～29歳								
30～39歳																30～39歳								
40～49歳																40～49歳								
50～59歳																50～59歳								
60～69歳																60～69歳								
70～79歳																70歳以上								
80歳以上																								
合計		合計	0	10	30	258	77		6	12	1		3	1	13	合計								
前期計	7	前期計	0	26	68	439	60		18	13			6		9	前期計		4						
当期間/前期	0	当期間/前期		0.38	0.44	0.59	1.28	***	0.33	0.92	***	***	0.5	***	1.44	当期間/前期	***	0	***	***	***	***	***	***
増減数	-7	増減数		-16	-38	-181	17		-12	-1	1		-3	1	4	増減数		-4						

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

***は前期計が"0"のとき

福井県感染症発生動向調査(定点報告:5類感染症月報分)

平成16年4月

[患者数:人]

	STD 定点数	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖形コンジローム		淋菌感染症		合計		基幹 定点数	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	薬剤耐性緑膿菌感染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
福井	2	3	3	2		3		2		10	3	2	/			
坂井	1			1				1		2		0				
二州	1											1				
若狭	0											3				
奥越	0											1				
丹南	1	2	1							2	1	1				
合計	5	5	4	3		3		3		14	4	8				
前期計	5	7	6	2		3		3		15	6	8	20	15	1	36
当期間/前期		0.71	0.67	1.5	***	1	***	1	***	0.93	0.67		1.15	0.6	2	0.94
増減数		-2	-2	1						-1	-2		3	-6	1	-2

[定点当たり患者数:人/定点]

	STD 定点数	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖形コンジローム		淋菌感染症		合計		基幹 定点数	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	薬剤耐性緑膿菌感染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
福井	2	2	2	1		2		1		5	2	2	/			
坂井	1			1				1		2		0				
二州	1											1				
若狭	0											3				
奥越	0											1				
丹南	1	2	1							2	1	1				
合計	5	1	0.8	0.6	0	0.6	0	0.6	0	2.8	0.8	8				
全国3月	924	1.43	1.91	0.37	0.51	0.31	0.25	1.19	0.31	3.3	2.98	470	4.18	1.33	0.1	5.61

[年齢階層別患者数:人]

	STD	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖形コンジローム		淋菌感染症		合計		基幹	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	薬剤耐性緑膿菌感染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
0歳																
1歳~4歳													1	7	1	9
5歳~9歳																
10歳~14歳																
15歳~19歳			1			1				1	1					
20歳~24歳		4		2		1				7						
25歳~29歳		1	2					1		2	2					
30歳~34歳			1								1					
35歳~39歳								1		1						
40歳~44歳								1		1						
45歳~49歳						1				1				1		1
50歳~54歳													1			1
55歳~59歳													1			1
60歳~64歳													2			2
65歳~69歳													3	1		4
70歳以上				1						1			15		1	16
合計		5	4	3		3		3		14	4		23	9	2	34
前期計		7	6	2		3		3		15	6		20	15	1	36
当期間/前期		0.71	0.67	1.5	***	1	***	1	***	0.93	0.67		1.15	0.6	2	0.94
増減数		-2	-2	1						-1	-2		3	-6	1	-2

***は前期計が 0 のとき